

## 学部長メッセージ

### 山梨大学教育学部生・大学院生の皆さんへ

昨日、山梨県に近隣する都県を含めた地域に、「緊急事態宣言」が出されました。また4月7日(火)時点で、感染者は全国で3900名を超え、山梨県内でも22名に増加し、新型コロナウイルス感染症の国内での感染拡大は、非常に緊迫した局面を迎えています。

山梨大学教育学部及び大学院では、皆さんの健康保持を第一に考え、附属学校園とともに、令和2年度の授業開始を、ゴールデンウィーク明けの5月7日(木)としています。(なお4月21日(木)以降、オンライン授業を実施する授業もあります。CNS等、担当教員からの連絡を確認してください。)

学生、大学院生の皆さんには、長期にわたる臨時休業について、ご協力をいただき心から感謝いたします。

特に、新入生の方々、就職の準備を進めている4年生や大学院生の方々は、非常に不安であると推察いたします。

教育学部及び大学院における、コースガイダンス、新入生オリエンテーション、履修申告、進路支援ガイダンス、教育実習事前指導・グループワーク等につきましては、感染防止のための3つの条件(「換気の悪い密閉条件」「多くの人の密集」「近距離での会話や発声」)の回避を十分に考慮し、可能な範囲内で実施いたします。

実施日時・場所・考慮すべき事項等の詳細につきましては、メール、CNS及び学部HP等に掲載しておりますのでご覧ください。

また日々刻々と変化する感染状況の中で、今後、現在の予定を変更する可能性があります。メール、CNS及び学部HP等は、毎日必ずチェックするようにしてく

ださい。不明な点や不安なことがありましたら、教育学域支援課教務グループにお問い合わせください。

現在、新型コロナウイルスの感染により、国内国外を問わず閉塞感の漂う社会状況となっています。新型コロナウイルス感染症は、早期の終息が困難な非常に厳しい病気であると考えられます。感染防止対策への一人ひとりの行動が重要となります。

人間は、生きていく中で、このような苦難な状況に何度か直面します。ぜひ今の状況を家族や友人と共有し、寄り添い、気持ちを慮りながら、皆さんの今後の成長につなげていただければと思います。

私は、現在のこの厳しい経験を、みんなで知恵を絞り工夫して乗り越えていくことが、皆さんの今後の人生における糧となるものと信じています。

皆さんには、この長い休業期間を使って、普段たっぴりと時間をとることができないことを、実践してほしいと思います。多くの本を読むこと、研究テーマについてじっくり考えること、おもしろい授業づくりを模索することなど、いろいろなことをゆったりと時間をかけて行う、そんな機会にしてほしいと考えています。

ゴールデンウィーク明けに、学部生及び大学院生の皆さんと元気に再開できる時を、心待ちにしています。

令和2年4月7日

山梨大学教育学部学部長 中村和彦